

JILPT 資料シリーズ

No. 161 2015年10月

介護人材確保を考える



独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

介護人材確保を考える

ま え が き

高齢化のさらなる進展が予想されるなか、持続可能な医療・介護保険制度等の運営とサービス提供体制の構築、その担い手である医療・介護従事者の確保が喫緊の課題となっている。

労働政策研究・研修機構では、プロジェクト研究「経済・社会の変化に応じた職業能力開発システムのあり方についての調査研究」の一環として、介護人材需給に関する研究会を設置し、介護人材の確保・育成や能力発揮のための方策について検討を行ってきた。本書は、その成果として取りまとめたものである。

本書が、介護人材の確保に向けた検討に新たな視点を提供することができれば幸いである。

2015年10月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 菅野和夫

執筆担当者（執筆順、所属・肩書きは2015年3月時点）

佐藤 博樹	中央大学大学院戦略経営研究科 教授	第1章
堀田 聰子	労働政策研究・研修機構 研究員	第1章、第5章
本名 靖	東洋大学ライフデザイン学部 教授	第2章
三輪 哲	東北大学大学院教育学研究科 准教授	第3章
金崎 幸子	労働政策研究・研修機構 統括研究員	第4章第1～4節・7節
小杉 礼子	労働政策研究・研修機構 特任フェロー	第4章第5・6節
門野 友彦	株式会社リクルートキャリア HELP MAN!○JAPAN グループ	資料1、資料2
梶田 智行	川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク	資料2

上記以外の研究参加者

川越 雅弘	国立社会保障・人口問題研究所 社会保障基礎理論研究部長
堀 有喜衣	労働政策研究・研修機構 主任研究員

オブザーバー

厚生労働省	職業安定局雇用政策課介護労働対策室
厚生労働省	職業能力開発局能力開発課
厚生労働省	社会・援護局福祉基盤課福祉人材確保対策室
厚生労働省	老健局振興課

（所属・肩書きは2015年3月時点）

目 次

第1章 介護人材確保を考える	1
第1節 背景と目的	1
第2節 各章の要約と知見	5
第2章 介護福祉士の就業継続意向（2012年社会福祉振興・試験センター調査から）	8
第1節 はじめに	8
第2節 介護福祉士の現状（2012年調査時）	9
第3節 就業者の現状	12
第4節 就業継続意向	13
第5節 まとめ	25
第3章 介護福祉士のキャリア移動構造	28
第1節 はじめに	28
第2節 方法	29
第3節 介護福祉士のキャリア移動	31
第4節 福祉・介護職からの流出	33
第5節 福祉・介護職への流入	35
第6節 潜在的介護福祉士の職場選択における重視項目	39
第7節 まとめ	41
第4章 介護人材の資格取得意欲と就業意識	43
第1節 はじめに	43
第2節 資格所持の全体状況	43
第3節 分析対象とその属性	45
第4節 資格取得と就業意識	48
第5節 資格取得と現在の仕事への満足感	64
第6節 資格取得と就業継続についての意志	68
第7節 まとめ	74
付表	76
第5章 介護職の参入促進に向けて－介護業界に対するイメージを手がかりに	79
第1節 はじめに	79
第2節 介護サービス業を就職・転職先として考えるのは誰か	81
第3節 介護業界のイメージ・周囲のもつ印象と介護サービス業就職・転職志向	85

第4節	介護業界の仕事の事実認知と介護サービス業就職・転職志向	90
第5節	介護サービス業を就職・転職先として思い浮かべ、実際に就職・転職意向があるのは誰か	93
第6節	おわりに	94
参考資料	先進地域の事例	
資料1	都道府県における福祉人材確保対策－岡山県・福岡県	99
資料2	市町村における福祉人材確保対策－神奈川県川崎市	120